

常葉学園だより

常葉学園本部
 常葉学園大学・大学院
 浜松大学・大学院
 富士常葉大学・大学院
 常葉学園短期大学
 常葉学園高等学校・中学校
 常葉学園橋高等学校・中学校
 常葉学園菊川高等学校・中学校
 常葉学園大学教育学部附属橘小学校
 常葉短大附属こは幼稚園
 常葉短大附属たちばな幼稚園
 常葉学園医療専門学校
 常葉学園静岡リハビリテーション専門学校
 常葉リハビリテーション病院

第201号



家庭研究部手づくりのタスキをかけて 朝のあいさつ運動実施中




常葉学園中学・高等学校 校長
木村美知子

新校舎に 未来を 託して

新校舎建設を耳にした卒業生のみなさんが、旧校舎への感謝と名残惜しさをこめてコンサートなどを開催し、写真に収めていかれるようになりました。時は無常ですが、大切な日々を過ごされた人々の思いは残ります。多数の生徒・先生方の思い出を残しつつ、時代にマッチした新校舎の建設を目指します。女生徒の集う学舎にふさわしい明るく清潔感のある教室、活動しやすい調理室や被服室、おしゃべりに花が咲きそうなゆとりのあるトイレなど、みなさまのご期待に応えられるよう環境を整えてまいります。建設に伴い近隣のみなさまにはご迷惑をお掛けしますが、生徒会を中心に一層の地域貢献を心掛け、地元へ愛される常葉学園中学・高等学校となるよう努力していきます。

「新校舎建設」―この言葉の何と晴れがましく、そして、何と重いことか―65年の歴史と伝統を継承しながら、しかも、時代の波をとらえて軽やかに進んでいくことが求められているからです。大切なものは絶やすことなく手から手へ、あるいは心から心へ伝えていかなければなりません。しかし、進取の精神をもって古い殻から抜け出し新しい環境に身を置くことも必要なのです。

本校では、平成23年度入学生から新制服がスタートしました。新制服のエンブレムには、校章に描かれている橘の葉と花弁をさらに抽象化し淡いピンクの糸で刺繍したものが用いられています。創立者木宮泰彦先生が静岡女子高等学院を設立したとき、やわらかな桃色と黄緑色の絹糸に金糸を配した手差しの刺繍の校章が一期生の誇りであったことを想像してみてください。(こは物語) p.270参照) 言い換えれば、創立当時の校章が現代に蘇ったともいえます。女子校らしい優しい色合いが新制服に似つかわしく思われます。制服は惜しまれながらも新しくなりましたが、常葉の心を大切に受け継いでいく決意のあらわれです。

ところで、私は、この一年さまさまな人たちに出会い、お話を伺うことができました。その中で、本校が今後目指すべき姿を見出す機会を得たことは大変うれしいことでした。また、本校の卒業生であることに誇りを持ち、職場では重責を担っている人たちがとてもたくさんいることにも気づきました。想定外の事態が相次いで起き、社会が複雑化し多様な生き方が認められるようになってきた今、周囲の人々の意見に耳を傾け、共感を示し、歩調を合わせていける豊かな心を持った人が必要になってきています。このような姿勢はまさに女性の特質とも言えます。職場や地域で活躍できる女性を育成することが本校の教育目標そのものであることを再確認しました。

2011年(1月~12月) 常葉学園10大ニュース

- 1 大学統合・学部新設に向けた準備機関を設置
大学統合検討第Ⅰ部会・同第Ⅱ部会、学部新設検討部会、大学統合・学部新設事務局・同作業部会等を設置
- 2 統合後の大学名は「常葉大学」に
短大名も「常葉大学短期大学部」へ
- 3 「常葉大学」の初代学長に西頭徳三氏
- 4 常葉学園大学教育学部の入学定員増が認可
生涯学習学科及び心理教育学科ともに20名増で入学定員は各80名に
- 5 東日本震災の被災地・被災者に対する
積極的な災害ボランティア活動
常葉学園大学・浜松大学・富士常葉大学の学生と橘高校の生徒が現地
で活動した(現在も継続中)ほか、学園内各校で募金活動等を実施
- 6 第14回常葉学園連合体育祭を実施
11月1日(草薙総合運動場)
- 7 『常葉学園だより』が第200号を迎える
創刊号は34年前の昭和52年4月に発行
- 8 橘小学校がオーストラリア英語体験研修を開始
橘小の語学教育がさらに充実・発展
- 9 橘高校音楽科を募集停止
昭和38年4月に設置
- 10 運動・文化での活躍
 - 浜松大学サッカー一部、第35回総理大臣杯全日本大学サッカー
トーナメント大会で第3位
 - 浜松大学エアロビック部、第11回全日本学生エアロビック選
手権大会で優勝
 - 富士常葉大学水泳部、第87回日本学生選手権大会水泳競技大
会飛込競技 男子高飛込優勝 女子板飛込第3位
 - 常葉高校バスケットボール部、第64回全国高等学校バスケット
ボール選手権大会及び第42回全国高等学校バスケットボ
ール選抜優勝大会に静岡県代表として出場
 - 菊川高校の生徒が全国高校総体ボクシング競技大会・ライ
ト級に静岡県代表として出場
 - 短大音楽科の学生が第19回「音楽と地球」作曲家、室内楽奏
者、器楽奏者のための国際コンクール独奏部門 ブルガリア
国際コンクールソロ部門 優勝

常葉大

スペイン・ラテンアメリカ専攻学習発表会 〜フイエスタ・デル・エスパニョール〜

出場者とスタッフの面々

2011年12月15日に外国語学部スペイン・ラテンアメリカ専攻学習発表会「フイエスタ・デル・エスパニョール」が本宮ホールで開催されました。例年実施してきたスペイン語弁論大会の「進化形」といえる行事で、スペイン語による暗唱発表に加え、スペイン語圏に関する学習発表、ラテン音楽やスペイン舞踊の披露、スペイン料理の試食、そして Skype を使ったスペインとメキシコに留学中の本学奨学生二人との生中継を実施しました。スベラテ専攻生のみならず、他学部・他学科生も数多く参加し、充実したイベントになりました。



メキシコ留学中の学生と Skype で生中継

【スペイン語暗唱部門結果】
一位舟久保瑛梨奈(スベラテ)二位山中美穂(英米)三位滝このみ(英米)

菊川中・高

未来学講座

12月27日(火)、菊川市平川コミュニティセンターにて、本校特進Aコースの生徒25名と小笠北小学校の40名の小学生達が科学実験教室を行いました。これは平川コミュニティ防災センターが2011年度に立ち上げた「平川科学少年団」と本校が「未来学講座」の一環としておこなった科学教室とのコラボレーション企画です。当日は、スライム作りやプーメラン作りなど、様々な実験をおこない、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。



小学生と実験を楽しみました

浜松大

人材育成研究交流会実施 (GP事業)

文部科学省補助事業(GP事業)の「大学教育・学生支援推進事業(学生支援推進プログラム)」の一環として、株式会社アシックスの人事担当者をお招きした人材育成研究交流会が11月17日(木曜日)、本学で行われました。この交流会は、スポーツ関連企業への就職希望が高い心身マネジメント学科の学生をスポーツ関連業界へ送り出すことを目的とし、スポーツ関連企業のトップである株式会社アシックスの人事担当 針吉英樹氏をお迎えして、「スポーツ関連企業採用の現状」と題した講演を行いました。受講した心身マネジメント学科の学生はメモを取りながら熱心に耳を傾け、講演後も多くの質問が投げかけられました。



株式会社アシックス人事担当者を招いて(トコホールにて)

常葉学園 合同新年会 開催

平成24年1月7日(土) 於
ホテルアソシア静岡



理事長 年頭所感

常葉短大

リンク西奈で 児童に楽しく 英語指導

英語英文科では、小学1〜3年を対象とした英語教室「あそぼうあそぼうABC」を静岡市葵区瀬名の西奈生涯学習センターで開いています。講師を務めるのは英語英文科の「小学校英語指導者資格」の取得を目指す2年生10人。英語だけを使った指導により、20名の小学生が歌や手あそび、カードゲームなどを通じて英語を学んでいます。教室は7〜12月までの第3木曜日に関われ、最終回となったこの日はクリスマスマスをテーマとしたスベシャル・プログラムで大いに盛り上がりました。学生との別れを惜しむ児童たちが手作りのリースとお菓子がプレゼントされました。平成24年度もさらに工夫を凝らして開講する予定です。



Enjoying Christmas songs with elementary school students!

橘小

新年書初め大会
—今年一年の思いをこめて—

1月10日、書初め大会がありました。本校で書写の指導にあたっての朝比奈先生の大書「絆」を見てから書初め大会がスタートしました。それぞれの子がそれぞれの思いをこめて真剣に取り組みました。1、2年生はフェルトペンで「あさひ」「はねつき」を書きました。3年生からは毛筆で「おとし玉」(3年生)、「明るい年」(4年生)、「光る大地」(5年生)を書きました。小学校での最後の書初め大会となる6年生は「夢と希望」を力強く書きました。そして最後に、6年生は朝比奈先生の大書「龍」に今年1年の決意をこめてみんなで寄せ書きをしました。



完成した大書を前に



書初め大会の様子

富士常葉大

富士山麓アカデミック
&サイエンスフェア2011

12月13日(火)、富士市の「ふじさんめっせ」で、富士山麓アカデミック&サイエンスフェア2011が開催されました。これは、東海大学、沼津高専、県立大学、日本大学など、県中東部の研究機関の学生がその研究成果を発表する大きなイベントで、今年で4回目を迎え、今回は全体で172件の研究が発表されました。本学からは、19件の研究発表が行われ、会場を訪れた他大学の学生や教員、地元企業や行政機関の方々と積極的に発表を行いました。発表の成果は来場者の投票によって評価され、本学は3つの部門で最優秀賞を1件、優秀賞を4件受賞しました。受賞者は、本学教授会で表彰され、主催団体より賞状と副賞の図書券が授与されました。



来場者へ説明をおこなう学生達

浜松大

地域のイベントで
工作教室開催

11月27日(日曜日)に浜松市総合産業展示館で行われた「遠鉄グループ 冬のファミリアフェスティバル」において、本学でも健康学科の高山ゼミの学生たちが工作教室を開きました。ペーパーリングでミニクリスマスカードの製作を行い、来場した多くの家族連れに楽しんでいただきました。好評につき、次回(4月下旬)も活動を予定しています。



子どもたちと工作をする学生たち

常葉高

国税庁長官賞
受賞!

11月22日国税庁が主催した「税に関する高校生作文コンクール」において、高校3年生久留萌さんが国税庁長官賞を受賞しました。このコンクールには全国から17万5千作品が応募され、その中の12作品が国税庁長官賞として表彰されました。本県ではただ一人久留萌さんが12人の中に選ばれたとのことで、本人も驚いていました。



国税庁長官表彰を受ける久留さん

常葉大

音楽科
第21回定期演奏会

12月15日(木)に音楽科学生により「第21回定期演奏会」が静岡音楽館AOIにて行われました。演奏会開催に際し、多大なるご支援、ご声援を賜りました関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。定期演奏会の出演者は、毎年10月に開催される学内オーディションによって決められています。音楽科の学生たちにとっては、この定期演奏会の舞台に出演することは、一つの大きな目標となっていて、今年度は39組のエントリーから11組が選ばれました。合唱、ピアノ、管楽器アンサンブル、電子オルガンといった多彩なプログラムで構成され学生たちも日頃の練習の成果を堂々と発揮した、魅力的な演奏会となりました。



フルートによる演奏

富士常葉大

水泳部 内藤英樹監督
『優秀指導者賞』受賞!

水泳部・内藤英樹監督が、『第60回静岡新聞社・静岡放送スポーツ賞』の『優秀指導者賞』を受賞しました。2004年の水泳部発足時から監督を務め、これまでに3選手を日本選手権や日本学生選手権の優勝者に育て上げました。競技の普及とともに、「県内から金メダリストを」という目標を持ち、常に探求する姿勢を忘れることなく、指導をしていくと話をしてくれました。



水泳部・内藤英樹監督

橘中・高

第1回
ハワイ海外研修



カメハメハ大王像の前にて

12月22日から28日までの一週間、ハワイのホノルルへ英語科主催の海外研修に行ってきました。クローア牧場で乗馬体験をしたり、日立のCMでおなじみのモンキーポットという樹を見たりしました。また、エメラルドグリーンにきらめく海や、日本では見たことがなかった二重の虹にとっても感動しました。ホームステイ先の家族と過ごしたクリスマスは、日本とは違い一日中ワクワクしており、素敵なプレゼントもたくさんいただきました。大きなクリスマスツリーの下に、本当にプレゼントがたくさん並んでいて楽しい思い出ができました。中高合同での研修だったので、同じ学年の友達だけでなく、中学生や他学年の人たちとも仲良くなることができ、とても有意義な一週間でした。

橘中・高 東北復興ボランティア

岩手県遠野市のボランティアセンターから一時間かけ、私たちは陸前高田市へ向かいました。沿岸部へ近づくと、バスの中が静かになっていくのが分かりました。周りは建物があったとは思えないほど殺風景で、瓦礫の山が道路脇に山のように連なっているのが印象的でした。活動場所に到着し、十人ほどのグループに分かれて瓦礫の撤去作業が始まりました。足下はぬかるみ、ヘドロの匂いが鼻をつきました。泥の中から出てくるものは、ドライヤーや服、自分の身長よりも大きな家の柱などさまざま、そこに住んでいた人の生活そのものが流され、泥の中に埋もれていました。写真やプリクラが出てくると、この人はどうなってしまったのだろうと切なくなりました。

もう震災から一年が経とうとしています。しかし復興ボランティアはまだ続きます。今回私たちはこのボランティアに参加し、現状を確かめ、自分たちがやるべきことはたくさんあると感じました。今回経験したさまざまなことを周りに伝え、一人でも多くの人にボランティアの存在の大切さを伝え、復興に少しでも関わっていききたいと強く思いました。
(報道部)



常葉大

なでしこフットサル日本代表

造形学部4年の青山実苗さんが昨年の11月にフットサル日本代表として選出され、同年12月ブラジルで行われた第2回フットサル女子世界大会に出場しました。「初めて日本代表に選ばれプレッシャーも大きかったが、なによりスポーツをやっている人にとって一番の目標を達成できた。」と喜びをあらわにしています。

フットサルはサッカーとルールやコートが広さなどが違い少し変わっています。フットサルはコートが狭い分、攻守の切り替えが早く、より高い個人の技術が必要とされます。このような相違点がある中で一つ共通していることは、プレーしている人も見ている人も楽しめることです。

今回の大会では惜しくも6チーム中5位という結果に終わってしまいましたが、「海外の選手を相手にしたのは初めてで良い経験になった。また日本代表に選ばれて優勝したい。」と今後の目標を語ってくれました。2011年の顔となった「なでしこジャパン」のように世界で活躍しフットサルの魅力をもっと多くの人に伝えられるような存在になることを期待しています。



▲フットサル女子日本代表：青山実苗さん

中学百人一首大会

菊川中・高



▲得意な札はどこかな…?



▲萩原さんと増田くん

12月21日(水)、恒例の中学百人一首大会が行われました。中1〜中3の全員が参加し、札の数を競い合いました。大会のはじめにデモンストレーションとして学園内百人一首大会代表の中3増田笙吾くん、萩原菜美さんが源平戦を行いました。大会では学年を超えた5〜6人のグループでばらどり戦を行いました。今年は先生方も2チームに分かれて参加し、盛況の中、大会を終えることができました。

富士常葉大

学生による就職相談会開催!!



▲TAの話を熱心に聞く3年生

述ベ100名余りの3年生が相談コーナーを訪れました。身近な先輩の体験談やアドバイスを真剣に聞き入っていました。

12月22日(木)に、富士常葉大学カフェにおいて、4年生の内定学生7名による就職相談会が開催されました。

学生7名は既に内定を取り、現在キャリア開発センターにTAとして登録されています。後輩達の就職相談や履歴書作成時のアドバイス、名刺の作成などをサポートしています。この相談会はTA学生が独自に企画し、当日は

模擬試験

静岡リハ専



▲国家試験に向けて頑張る4年生

本校では、国家試験対策の一環として、昨年11月から2月にかけて全9回の模擬試験を行っています。2月26日(日)の国家試験本番に向け、日々勉強に取り組んでいます。全員合格を目指し、教職員一丸となってサポートしていきます。

合格にむけて

医療専



国家試験まであと約1ヵ月。最終目標である国家試験合格に向けて冬休みも学校に来て勉強しました。いよいよラストパートです。

富士常葉大

留学生バスツアー



▲みんなで記念撮影

好天に恵まれた12月26日(月)、本年度入学した留学生と学生会学生のメンバーで、東京デイズニーシーを訪れました。早朝出発から深夜帰宅の長い日程でしたが、この日だけは、学業やアルバイト等、日頃の留学生活から解放されたれ、参加した皆さんが無邪気にはしゃいで楽しんでる姿、アトラクションを楽しげにめぐる姿が印象的でした。

常葉短大

後期 学生大会・学長表彰 (来年度学生会新執行部が決まる)

12月16日に後期の学生大会が開催されました。今回は新規学生会役員選挙を兼ねたもので、英文科1年生石山夏穂さんが新会長に、太田裕子さん、武田沙千さんが、依田夏未さん、勝呂麻里奈さんが副会長に選任され、来年度の執行部が決まりました。石山会長が「何かと先行きが不透明な現在社会ですが、短大生らしく元気の出る学生会を運営していきたいと思えます。」と抱負を伝えました。来年度学生達の活力あふれる学生生活が今から楽しみです。

大会の前に音楽専攻2年生の廣木悠代さんが第21回全日本ジュニアクラシック音楽コンクールに於いて見事第3位に入賞し学長表彰と常葉会表彰が行われました。表彰と同時に会場から大きな拍手が沸いてお祝いをしました。



▲新学生会長の挨拶

浜松大

浜名湖のりでギネスに挑戦

「浜名湖のりブランド推進協議会」と本学ビジネスデザイン学部の学生が11月27日(日曜日)、浜松市の遠鉄百貨店ギャラリモール・ソラモで、浜名湖のりを並べた世界最大のQRコードを制作し、ギネス世界記録に認定されました。この企画に挑戦したのは、ビジネスデザイン学部経営情報学科山田頼二ゼミの学生12名。板のり863枚を使用し、ゼミ生や一般公募したスタッフがのりをモザイク状に並べ、11・5メートル四方のQRコードを完成させました。多くの買い物客が注目する中、ギネス世界記録の認定員が大きさや並べ方を確認し、携帯電話で実際にQRコードを読み取り、サイトに接続できることを確認して正式に世界一と認定されました。



▲世界最大のQRコードを囲んで

菊川中・高

中学校外学習



▲はじめての陶芸がんばりました!

12月2日(金)、中学生が校外学習に出かけました。中1は駿府匠宿で陶芸体験のあと、館内を見学。中2は公共交通機関(丁忌)を利用して、浜松科学館へ。中3は資生堂と大塚製薬の工場見学をしました。どの学年も、それぞれの場所での親睦を深めながら、多くの学びを得ることが出来ました。中1の陶芸体験の作品は、2、3ヶ月後に焼き上がる予定です。

橘小

第28回オーケストラ 学習発表会

昨年12月9日、オーケストラ学習発表会が市民文化会館大ホールにて、こは幼稚園・ちびばな幼稚園の年長児の参加出演を皮切りに開演しました。弦楽器を習い始めたばかりの1年生が「月の光」山の音楽家をヴァイオリンとチェロのアンサンブルで初ステージを踏みました。そして、オーケストラ学習発表会が今年で最後となる6年生は、オーケストラで「新世界交響曲より第4楽章」を堂々と演奏し、会場から割れんばかりの拍手をいただきました。グランド・フィナーレでは、6年生のオーケストラ伴奏による、シベリウスのフィンランディアののせて、1年生から5年生までの全児童とマザーコーラスが、オーケストラ主任・松本進先生(常大)の作詞による歌「美しいこの地球の」を合唱しました。会場全体に歌声が美しく溶け合い、昨年3月11日に東日本を襲った大震災復興への祈り、願いがこめられた響きとなりました。



▲グランドフィナーレの様子

がんばる卒業生

静岡済生会総合病院 リハビリテーション科

静岡リハ専

松下美緒さん
理学療法士 平成21年度卒業(2期生)



私の理学療法士としての関わり方

学校を卒業して早くも2年が経とうとしています。学生時代長く感じた時間が今は3倍速になったかのような毎日過ごしています。私の勤めている病院は急性期病院であり、様々な症状を持たれた患者様とリハビリテーションを行っています。学生時代、私は患者様に『こんな運動や練習をやってもらって体を治して貰って貰おう』と浅はかな考えをもっていた時がありましたが、今『治す』ということとはとても大変なことであることを痛感しています。私が担当する患者様の中には意欲的に一生懸命リハビリを行って、機能を再獲得して、自宅へと帰られていく方もいらっしゃいますが、その他に意識状態が悪く、自分の意志で身体を動かすことができない患者様、また急な発症や受傷により精神的に大きな傷を負い、リハビリへと気持ちが向かない患者様など様々な患者様がいます。1日のごく限

られたリハビリの時間の中で何が私にできるのか。もちろん機能回復のための身体を動かしていく練習や歩く練習も行っていきますが、同時に私はその患者様が何かのゴールに向かって歩いていくための道の環境整備をしていくことを念頭においてリハビリを行っています。患者様自身との関わりの中で、身体に負担がかかりすぎないような運動の練習や、痛み刺激の緩和、患者様が自ら体を動かし、自立していくための環境づくり、他の職種と協力しての環境づくり、患者様のご家族や患者様をサポートする人々との関わりの中での環境づくりなどです。障害と対峙した患者様が少しでも前をむいて歩き出せるよう精神的サポートはもちろん、理学療法士としての専門的知識、技術を踏まえた上でのサポートができるようこれからも切磋琢磨していき、患者様と関わっていきたいと思います。

常葉大

教職大学院のいま

平成23年度
日本教職大学院協会
シンポジウムから

12月11日(日) 東京の学術総合センターにおいて、「4年目を迎えた教職大学院の成果と課題」をテーマとするシンポジウムが開催されました。その折に教職大学院生による学修の成果について、ポスター掲示を行うと共に発表及び質疑応答する機会がありました。本大学院からは現職教員学生の石野政史会論(浜松市立井伊谷小学校)が参加し、「他者との連携や交流による新たな知の創出」をテーマに発表を行いました。

学修成果の説明風景



英数科修学旅行



ギヤスタウンの蒸気時計

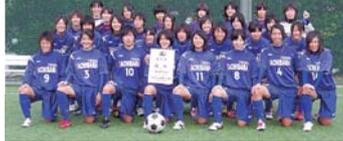


スタンレーパーク

英数科は昨年末の12/22、12/28に、カナダへ5泊7日の語学研修に行ってきました。飛行機に初めて乗る生徒も多く、「フアーツニキヤーツ」と言いながら約9時間のフライトを体験し、バンクーバーへ足を踏み入れました。大きなトリーホームや蒸気時計で記念写真を撮ったり、渓谷に架かる吊り橋を渡ったりして、異国の文化を見て回りました。また、現地の学生にダウンタウンを案内してもらい、授業とは異なる英会話のスピードに驚きました。そして、いよいよ3泊4日のホームステイ開始！ホームステイ先では英語とジェスチャーを駆使し、何とかしてホームステイファミリーとコミュニケーションをとろうと必死に努力しました。異国の地で驚きながらも、英語や異文化への興味がより一層湧いてくる研修でした。

橘高

全日本女子
ユースサッカー選手権初の第3位



県大会では藤枝順心を破って優勝



堂々の全国3位

1月8日、第15回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会の決勝と3位決定戦が、千葉県市原臨海競技場で行われました。本校女子サッカー部は、関西代表の日ノ本学園高校と3位決定戦に臨みました。本校はMFの後藤と成島の得点でリードを奪ったもののその後逆転を許してしまいました。しかし、DFの高木のフリーキックで得点し、同点で迎えた後半ラストタイムにFWの長田が決勝弾を決め、見事初の全国大会3位に輝きました。



ケーブルテレビの
番組を制作



浜松大

映像部編集風景



本学映像部に所属する学生たちが、浜松市西区館山寺町の館山寺温泉を舞台に、ケーブルテレビ用の番組を撮影しました。テーマは「おもてなし文化を発信！館山寺温泉。旅館やホテルが観光客のためにやっているこまやかな心配りを紹介しました。これは、同大と浜松ケーブルテレビが連携して企画した15分番組「スチューデンツアイズ 大学生の視点」の一コマ。「チャンネル・ウィンデー」内で12月に不定期に約30回繰り返し放送されました。

保育
サービス
センター



新年度が始まったばかりの1月10日、駿府公園での「県警年頭視閲式」を見学に行きました。小さい組さんも「ウーウー」と指さして、パトカー、警察のバスを見て大喜び！会場では、警察犬の訓練、白バイ走行、警護訓練などを見たり、近くでパトカー、警察犬を見て楽しみました。最後に白バイ、機動隊の方と写真を撮りました。毎日の散歩でパトカーは、よく見かけますが、白バイを間近で見るのは初めて!! 大きい組さんは、白バイに一人ずつ乗せてもらうこともできました。「かっこいいねえ〜」「またみたいねえ〜」「パトカーにものりたいたいねえ〜」と興奮していました。

たちばな
幼

飼育当番
たのしいな



いい眺め
だな〜!



ツリーハウスが
できたよ!

ところは
幼



カウントダウン

医療専



常葉学園医療専門学校は今年3月で閉校を迎えます。残りの授業も残りわずか。閉校までのカウントダウンが始まりました。最後まで頑張ります。

平成21年度 卒業生・成人を祝う会

皆で乾杯!



1月5日本校小講堂にて「平成21年度卒業生・成人を祝う会」が開催されました。55名の卒業生が参加し、久しぶりの再会に会話が弾み、懐かしい先生方と会うこともでき、近況報告ができてきました。会場では連合体育祭の様子がスクリーンで映し出され、楽しさのあまりその場で踊りだす人も見受けられました。ゲームや当時お世話になった先生からのビデオレターもあり、充実した時間を過ごすことができました。それぞれの道で今後の活躍を期待します。

常葉高

ウィンド・サウンズ・アンサンブル 第30回定期演奏会

大学創立と同時に創部し、大学行事での演奏・学園内の幼稚園や小学校への訪問演奏等、31年間の伝統を持つウィンド・サウンズ・アンサンブルが、第30回定期演奏会を12月18日(日)グランシップ中ホールで行いました。演奏曲の1曲として「東日本大震災復興支援のために」により吹奏楽用に発表された「陽はまた昇る The Sun Will Rise Again」を演奏し、復興を願い音楽でエールを送りました。その他にも多くの吹奏楽曲を披露するとともに、ポップスステージでは「パーティ」をテーマに元気に明るく動きのあるステージを転回し会場を沸かせました。演奏会には多くの方が来場くださり楽しんで時間を過ごしていただきました。緊張感のある訓練になりました。



第2部ポップスステージ

防災訓練

静岡リハ専



鷹匠公園に避難する学生たち

1月7日(土)、本校全職員及び学生を対象に防災訓練が行われました。昨年3月に発生した東日本大震災の記憶も相俟って、今回の訓練では私語がほとんどなく、避難時間も短縮されました。緊張感のある訓練になりました。

安全祈願祭を举行 ——常葉中高新校舎と 新学部校舎



2月4日、静岡市葵区水落の常葉中高新校舎と新学部校舎建設予定地安全祈願祭が行われた。祈願祭には、木宮健二理事長をはじめ学園関係者、設計者、施工者、静岡県・静岡市・近隣町内会・商店会の関係者総勢80名余りが出席し、厳肅な雰囲気の中、神事に則り工事の安全を祈願した。中高の新校舎は鉄骨造5階建て、新学部の校舎は同じく7階建てで、工期は平成26年3月までの約2年間。事業費は約40億円。

学校	内訳	学生・生徒・児童・園児						合計	教職員				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年		教職員	事務職員	非常勤職員		
常葉大学	学園本部										49	35	84
常葉大学	国際言語文化研究科	2	3					5				3	3
	初等教育高度実践研究科	18	13					31					
	初等教育課程	123	125	132	136			516					
	生涯学習学科	64	64	67	72			267	54	19		75	7
	心理教育学科	67	73	69	68			277					
	英米語学科	113	130	119	107			469					
	グローバル・C学科	67	67	63	62			259	23	11		46	1
	造形学部	造形学科	94	96	80	70		340	12	4		40	2
		合計	548	571	520	505		2144	89	34	164	10	297
	大学院	経営学研究科	19	15				34					
	健康科学研究科	11	9				20						
ビジネス学部	経営情報学科	86	62	91	92		331						
	サービスと経営学科	72	97	121	124		411	41	12		43	7	
	健康栄養学科	64	65	57	66		256						
健康プロフェッショナル学部	こども健康学科	49	37	26	24		136						
	心身マネジメント学科	92	94	81	101		368	65	14		74	12	
	健康鍼灸学科	11	3				14						
	健康柔道整復学科	40	9				49						
保健医療学部	理学療法学科	49	52	38			139						
	作業療法学科	33	20	16			69	22	4		29	3	
	留学生別科	19					19						
	合計	545	463	430	409		1847	128	30	159	22	339	
大学院	選抜防災研究科	5	2				7						
総合経営学部	総合経営学科	123	180	168	182		653	29	13		44	8	
環境防災学部	環境防災学科	47	33	44			124	9	1		14	3	
保育学部	保育学科	84	84	85	91		344	13	5		29	3	
社会福祉学部	社会福祉学科	72	96				168	10	4		9	32	
	留学生別科	4					4						
	合計	288	362	337	372		1359	62	28	100	21	211	
常葉大学	日本語日本文学科	63	49				112	8	3		21	3	
	英語英文科	47	60				107	8	3		20	4	
	保育科	225	210				435	20	10		61	5	
	音楽科	35	40				75	9	2		66	3	
	小計	370	359				729	45	18		168	15	
	国語国文専攻	8	1				9						
	保育専攻	12	4				16						
	音楽専攻	23	26				49						
	小計	43	31				74						
	合計	413	390				803	45	18		168	15	
高等学校	普通科	262	200	169			631	33	4		22	2	
中学校	合計	47	33	44			124	9	1		14	24	
	英語科	31	31	33			95	42	5		36	2	
	普通科	219	307	270			796	49	5		57	4	
	音楽科	15	10	12			37						
	小計	265	348	315			928	49	5		67	4	
	合計	90	67	66			223	14	1		14	6	
	合計	355	415	381			1151	63	6		71	10	
高等学校	普通科	296	306	273			875	55	5		41	5	
	美・才科	44	41	41			126						
	小計	340	347	314			1001	55	5		41	5	
中学校	合計	55	52	53			160	13	1		8	22	
	合計	395	399	367			1161	68	6		49	5	
橋小学校	合計	53	55	36	58	65	61	328	27	2	19	1	
とこは幼稚園	合計	15	81	89	70		255	11	1		4	16	
たちはな幼稚園	合計	13	80	83	74		250	12	1		5	18	
医療専	理学療法学科						29						
	作業療法学科						16						
	鍼灸学科			14			14	14	3		11	1	
	柔道整復学科			18			18						
	合計			32	45		77	14	3		11	1	
常葉静岡リハ専	理学療法学科	60	43	43	72		218	10	4		47	1	
常葉リハビリテーション病院	合計						75						
	合計	2994	3092	2531	1605	65	61	10348	571	262	833	155	1821

とこはインフォメーション

常葉大	▶ 造形学部 卒業制作展	2月10日(金)~18日(土) 10:00~17:00 (最終日は15:00まで)	常葉学園大学 3号館	造形学部4年生による 卒業作品展
浜松大	▶ 春のオープンキャンパス	3月24日(土) 10:00~13:00	浜松大学 都田キャンパス	大学説明、学科紹介、 体験授業、施設見学、 ランチ体験など
常葉短大	▶ 第2回常葉短期大学 ウィンド・オーケストラ 定期演奏会	2月8日(水) 開場18:00 開演18:30	静岡音楽館AOI	定期演奏会 (管弦打楽器)
	▶ 第19回 モスクワ国立音楽院& 常葉短期大学教授による セミナー	2月16日(木)~24日(金)	静岡音楽館AOI ・短大等	公開レッスン・ ピアノリサイタル・ コンサート
常葉中・高	▶ 第6回 回学校説明会	3月10日(土) 9:30~11:30	本校小講堂	(小学校4・5年生対象) 学校紹介・英語で遊ぼう・ 個別相談

おもちつき

毎年恒例のおもちつきが今年も賑やかに行われました。今年もガスではなく、本物の釜と薪でもち米を蒸し、本格的なおもちつきをしました。有志のおじいちゃん、おばあちゃんが手際よく準備を進めて下さり、大活躍でした！蒸しあがったもち米はまだツツツ。今度はお父さんが小突きをして下さりいよいよ子どもたちの出番。「よいしょ〜！」と勢いよくおもちをつきました。だんだん白くふつふつとしてきたおもちに大喜び！つきたてのおもちはお母さん方がおいしく味付けをして下さりみんなで食べました。大勢のお手伝いのお陰で、貴重な体験が出来ました。



たのしい
ようちえん

たちはな 幼



サンタさん ありがとう

12月14日は子供達が待ちに待ったクリスマスパーティー。12月の始めから各クラスには壁面や輪飾り煙突などの装飾を子供達が作り幼稚園中がクリスマスモードになっていました。今年はなんとサンタさんがクラスに来てくれて子供達の質問に答えたり1人ずつプレゼントをもらったりとまじかでサンタさんを見て大興奮でした。その後、歌を歌ったり、ゲームをしたりと楽しく過ごして、自分で作ったケーキをおいしく頂きました。そしてランチはオーブプレート「パーティーみたい」と大喜びしながらおいしい食事をお腹いっぱい食べ、頂いたプレゼントを大事に持って帰りました。